

# 福生市町会長協議会 会報

# ちいき

〈発行〉 福生市町会長協議会 会長 持田 洸

## 今号の主な見出し

- 2面・3面 町会・自治会活動イベント 地域をよりよく、おもしろく!
- 4面・5面 みんなが集う!町会・自治会活動
- 6面 地域だより

## 町会・自治会区域図



ご近所で  
手を取り合って  
助け合い

町会・自治会活動に  
参加しませんか?

### 参加すると...

- ▼【地域に顔見知りが増えます】
- ▼支えあう関係がつけられる
- ▼災害時等に迅速な対応が図れる
- ▼地域の安全・安心につながる

### 参加方法

お住まいの地域の町会・自治会  
にご連絡ください。  
町会・自治会の紹介等について  
は、福生市協働推進課（電話  
551-1590）までお問い合わせく  
ださい。

# 町会・自治会活動イベント

## 地域をよりよく、おもしろく!

### 5月 ふっさ輝きフェスティバル

## 100個の凧があつという間!

5月22日(日)の澄み切った青空の中、「ふっさ輝きフェスティバル」が多摩川中央公園にて開催されました。

町会長協議会では「凧づくり」を実施したところ、子どもたちに大変人気で、100個の凧があつという間に無くなるほどでした。

楽しそうに凧づくりをして、賑やかに凧をあげている子どもたちの姿がほほえましく、私たちも元気づけられました。来年も晴天に恵まれることを願っています。



### 10月 福祉まつり

## 手作り実感!かざぐるま&プラバン!



10月2日(日)に開催された「福祉まつり」では、子どもたちと一緒に「かざぐるま」と「プラバン」を作りました。

手作りのおもちゃを手にした子どもたちは、とても満足そうに見えました。

私たちの周りは既に作られたものであふれています。そんな中、手作り作品の貴重さを少しでも感じていただけたのではないのでしょうか。町会・自治会活動もみなさんの手で作り上げていくという意味では、似ているのかなと思う今日この頃です。

# 7月 夏まつり



## 45基の神輿と 15基の山車が魅せた!



【神明社前】



【武蔵野会館】



【牛浜駅東口】



【福生駅東口】



【福生駅西口】



【熊川げんき広場】



【子ども神輿】



【大人神輿】



【二見屋前】

福生の夏の風物詩である「夏まつり」が7月30日(土)、31日(日)の2日間、市内全域で行われ、45基の神輿と15基

の山車が各町会・自治会を練り歩きました。

夏まつりの見どころは、なんといっても「競り合い」です!

7月30日(土)には神明社前、武蔵野会館、牛浜駅前東口、7月31日(日)には福生駅前東口・西口、熊川げんき広場、二見屋前にて、迫力ある勇壮な姿で多くの観客を魅了しました。

同時に、神輿をかつぐ掛け声とお囃子の音が市内全体を夏まつり一色に染め、子どもから大人までたくさんの方が参加して盛り上がりを見せていました。

今年の夏まつりも、多くの方の心に残ったことでしょう。

広告掲載スペース

# みんなが集う！ 町会・自治会活動

市内の32町会・自治会が、より住みやすく豊かな地域づくりのために、  
お互いに「支えあい」、地域に「にぎわい」と「うるおい」をもたらす、さまざまな活動をしています。

## 3つのテーマから 活動内容を紹介します

### 支えあい

#### ◆安全・安心を図る活動

(防犯パトロール、災害時に備えた自主防災組織の運営、防災訓練など)

#### ◆子どもたちの健全育成に

取り組む活動

#### ◆まちを美しくする活動

(挨拶運動、声かけ運動など)  
(資源回収、町内清掃、花いっぱい運動など)

### にぎわい

#### ◆地域住民の健康づくりを

進める活動

#### ◆福祉に関する活動

(運動会、ラジオ体操、市民総合体育大会への参加など)  
(敬老会、募金活動など)

### うるおい

#### ◆イベント活動

(夏祭り、盆踊り、もちつき大会など)

## 秋のふれあい祭り

原ヶ谷戸町会

森山 榮二

原ヶ谷戸町会の主要行事として、町会の大切な活動資金となり、約60名も参加して行われる「資源回収」、春・秋に連続して最優秀賞の

評価を頂いている市主催の「花いっぱいコンテスト」等ありますが、今回は、例年実施している「秋のふれあい祭り」を紹介します。この企画は、平成25年に何か新しい行事を検討しようとの話から始まりまし

た。開催時は、都度皆様に回覧でご案内しております。「西多摩新聞」と「西の風」より取材を受け、紹介されましたことをご記憶の方もおられるのではないのでしょうか。

この祭りは毎年11月頃開催され、実施については、事前準備等では大勢の町会の皆様のご協力を頂いております。また、最近では子どもから大人まで約150人もの参加を頂けるようになりました。「催し物」は、祭りの目玉である産地直送の激安野菜販売、小中学生対象のそば打ち体験等、「模擬店」は、ヤマ

メの塩焼き、高尾山名物の三福団子等です。

私どもはこの祭りに一人でも多くの皆様の参加を頂き、町会員同士の新しい絆が生まれるきっかけの場となり、子ども達にとっても良い思い出となればと願っております。更にはこの行事が町会の活性化となり、少しでも町会加入促進につながればと期待しております。

縁あって町会内にお住まいの皆様が、住んで良かったと思っ頂けるような町会を、共に話し合いながら目指していきたいと考えております。



【原ヶ谷戸】野菜販売



【原ヶ谷戸】三福団子

「こねわり」

# マスのつかみどり大会

本町第八第一町内会

渡邊 徹夫

私たちの町会は福生病院の南側に位置しています。

約60年経った会館を三年前に新築し、使い勝手が随分良くなりました。これにより、町会活動も徐々に盛り上がって来ているように思っています。

とりわけ、年間イベントの一つ「春のスポーツ大会」では、子供達に楽しんでもらうために企画している「マスのつかみどり大会」を開催しています。



【本町第八第一】マスのつかみどり大会

秋川漁業協同組合の応援もあり、とても好評で、大勢の子供達が参加してくれます。捕まえたマスは焼いて、みんなで美味しくいただきます。

昨今は、川に入って魚を捕まえたり、友達と川遊びがなかなか出来ない時代です。

しかし、この日はみんな大はしゃぎでびしょ濡れです。

こういった町会活動が、少しでも子供達、町会員のコミュニケーションの場になり、子供達の見守りに繋がれば良いと考えています。

「こねわり」

# つながり保つ「田園だより」

南田園一丁目町会

持田 洸

私たちの町会は、設立して約36年になります。昔は下川原地区と呼ばれた多摩川流域です。明治時代に大水で冠水し、耕地整理を経て水田となり、昭和50年頃、区画整理事業により、抽選で移られた世帯で、居住者は全国に及んでいます。

近年、若い世帯も多くなり生活スタイルも多様で、地元意識が希薄になりつつあることを危惧しています。

親の「子供つながり」だけ、もしくは町会の定例事業だけでは活性化は実現しません。

そこで、町会では多様な趣味を持つグループを支援しています。例えば、「田園神輿会」「山の会」「釣りの会」「ゴルフ会」「カラオケ倶楽部」



【南田園一丁目】田園だより

「マージャン倶楽部」「るりの会」(ご婦人の会)といったグループが諸々の事業を定期的に開催しています。

また、町会では、年二回「田園だより」を発行して約15年になります。これは、町会イベントに参加できない会員に「町会活動」をお知らせするとともに、皆様の趣味やライフワークを紹介するミニコミ誌となっています。



## 「加美町会」が誕生！

平成28年4月1日より、加美第一町会と加美第二町会が合併し、「加美町会」として新たに出発することになりました。地域が広がることでより一層の交流を図り、加美町会を盛り上げていきます。

## 志茂二睦会館新築

志茂第二町会の志茂二睦会館が新しくなりました。

4月24日には「記念式典」も開催され、今後町会の親睦と交流をはじめ、安心・安全に暮らせる地域づくりを進めていきます。



(左)旧会館  
(下)新会館



## 鍋ヶ谷戸第二町会上村会長 瑞宝双光章受賞

鍋ヶ谷戸第二町会会長 上村喬さんが、気象業務功労と地域活動の貢献により「瑞宝双光章」を受賞しました。今後も活躍を期待しております。

## 福生市町会長協議会 熊本地震義援金を市に寄付

熊本地震で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

この度、福生市町会長協議会では、熊本地震の被災者、被災地域の支援協力として、福生市に災害義援金を寄付しました。



義援金を福生市長に手渡す  
持田協議会長

## 福生市町会長協議会 ホームページをチェック

福生市町会長協議会は、インターネット上にホームページを公開しています。

ホームページでは、各町会・自治会の紹介や活動状況など、様々な情報提供をしています。

ぜひ一度、福生市町会長協議会ホームページをチェックしてみてください。

※URLは各ページ最下段記載

会報「ちいき」編集委員

平成28年11月

編集委員長	上村 喬
編集委員	春日 廣信
	村野 実
	佐藤 義則
	古谷 忠一郎